早稲田大学総合人文科学研究センター研究部門
「イメージ文化史」主催
シュルレアリスム美術を考える会 企画
第1回シンポジウム

もしも シュルレアリスムが 美術だとしたら

石井祐子
長名大地
小山祐美子
岸みづき
木水千里
吹田映子
鈴木雅雄
利根川由奈
長尾天
松井裕美

司会 松岡佳世

2017年
12月16日(土)
10:00~17:30
早稲田大学
戸山キャンパス
36号館 682教室

詳細 https://surrealistart.jimdo.com/

シュルレアリスム美術を考える会　第 1 回シンポジウム

もしもシュルレアリスムが美術だとしたら？

12 月 16 日（土）　10:00〜17:30

早稲田大学戸山キャンパス　36 号館 682 教室

午前の部

10:00-10:30

長尾天（日本学術振興会特別研究員）

「もしもシュルレアリスムが美術だとしたら？」

10:30-11:00

松井裕美（名古屋大学高等研究院（人文学研究科）特任助教）

「現実と超現実をつなぐ橋：ピカソの作品における梯子の表象」

休憩

11:10-11:40

吹田映子（日本大学講師）

「ルネ・マグリットにおける具象と抽象のあわい：1920 年代の「初期」作品を中心に」

11:40-12:10

利根川由奈（早稲田大学講師）

「「現実の解放」としてのシュルレアリスム：ルネ・マグリットの壁画と壁紙」

主催：早稲田大学総合人文科学研究センター

研究部門「イメージ文化史」

司会：松岡佳世（ベルナール・ビュフェ美術館）

お問い合わせ先：ten.n@aoni.waseda.jp

詳細：https://surrealistart.jimdo.com/

午後の部

13:30-14:00

石井祐子（九州大学准教授）

「シュルレアリスム美術における展覧会の機能」

14:00-14:30

木水千里（成城大学講師）

「マン・レイの数学的オブジェ」

休憩

14:40-15:10

長名大地（一橋大学大学院）

「アメリカ亡命期のシュルレアリスム：マックス・エルンストを中心に」

15:10-15:40

岸みづき（早稲田大学講師）

「層状の絵画：1940 年代前半のシュルレアリスムと抽象表現主義」

休憩

15:50-16:20

小山祐美子（国立新美術館）「ダリとディオール」

16:20-16:50

鈴木雅雄（早稲田大学教授）「ベベ・カドムの侵略」

休憩

17:00-17:30　全体討議